



# 平和学習

沃野よくや



6月23日の慰霊の日を前に、22日(月)の6校時目に「平和について考える」平和学習ということで、末吉安次先生による一斉道徳の授業を行いました。本校では3年スパンでフィールドワーク(祖納部落砲台跡見学・講話、「忘勿石」の見学・講話)、「沖縄戦について学ぶ」ということで平和学習に取り組んでいます。今回は沖縄戦について、歴史の史実を踏まえ、パワーポイントによるクイズ等を交え学び、平和な社会をつくるためにどうすればよいかについて考えを深めていきました。毎年、慰霊の日が近づくと平和学習をしています。悲慘な沖縄戦の史実を風化させないためにも、しっかりと学んでいく必要があります。今年も生徒たちは恒久平和や命の尊さについて真剣に話を聞き、考えていました。平和な社会の担い手としての自覚を持ち、今回の学習をこれからの生活に活かして欲しいと思います。



竹富町立  
船浦中学校  
学校便り  
第9号

発行責任者  
校長  
仲田欣五



## 生徒集会 (担当: 保健給食委員会)

24日(水)に保健給食委員会主催の生徒集会がありました。6月の保健目標が「歯の健康について考えよう」であり、今回は、「船浦中生徒の歯と口の健康を守ろう」ということで、保健給食委員会の4名(津嘉山涼委員長、東浜且昂さん、池村幸大さん、池田愛さん)が楽しいクイズを交えながら、船中のこれまでの歯と口の健康に関するデータを基に報告説明してくれました。また、正しいブラッシングについても、その仕方を身につけるために、実際に歯の染め出しを行い、学習しました。生徒のみなさん、「虫歯ゼロ」を目指し、しっかり予防に努めましょう!

